

株式会社 自然教育研究センター
業務概要

(2017年度版)



自然の豊かさ、生命の尊さについて

年間120万人以上の方々と語り合えることが

私たちの誇りです...

CES, since 1990

CES経営理念

地球の歴史において貯えられた資源、生き物の命を活用することにより、私たちの生活は、経済的、社会的、文化的に豊になることができました。その一方で、私たちに恩恵を与えてくれていた地球の健全性は損なわれていたのです。残念ながら、私たちは、日常生活に影響が出始めるまで、こうした事実について、なかなか実感することができませんでした。

現在、私たちは多くの課題を抱えています。私たちが生活する上で、いかに安全で豊かな環境が必要であるか、いかに人と人とのつながりが重要であるか、現在、改めて痛切に感じざるを得ません。

私たち株式会社 自然教育研究センター(CES)は、1990年設立以来、自然教育・環境教育について積極的に取り組んできました。

私たちは、人々が地球上で暮らすことによる環境への負荷を軽減し、地域社会と人々のより良い関係を築くことができ、多くの人々が環境保全への関心が向上するとともに、持続可能な循環型社会づくりへとつながることを目指しています。

そのために、今までも、そしてこれからも、豊かな自然環境が残された郊外の自然公園において、あるいは、身近な自然環境が残された都市公園において、日々、体験型の自然教育・環境教育を実践しています。

私たちは願っています。人々にとって大切な自然環境が残された健全な地域社会が構築され、多くの人々が幸せに暮らせることを……

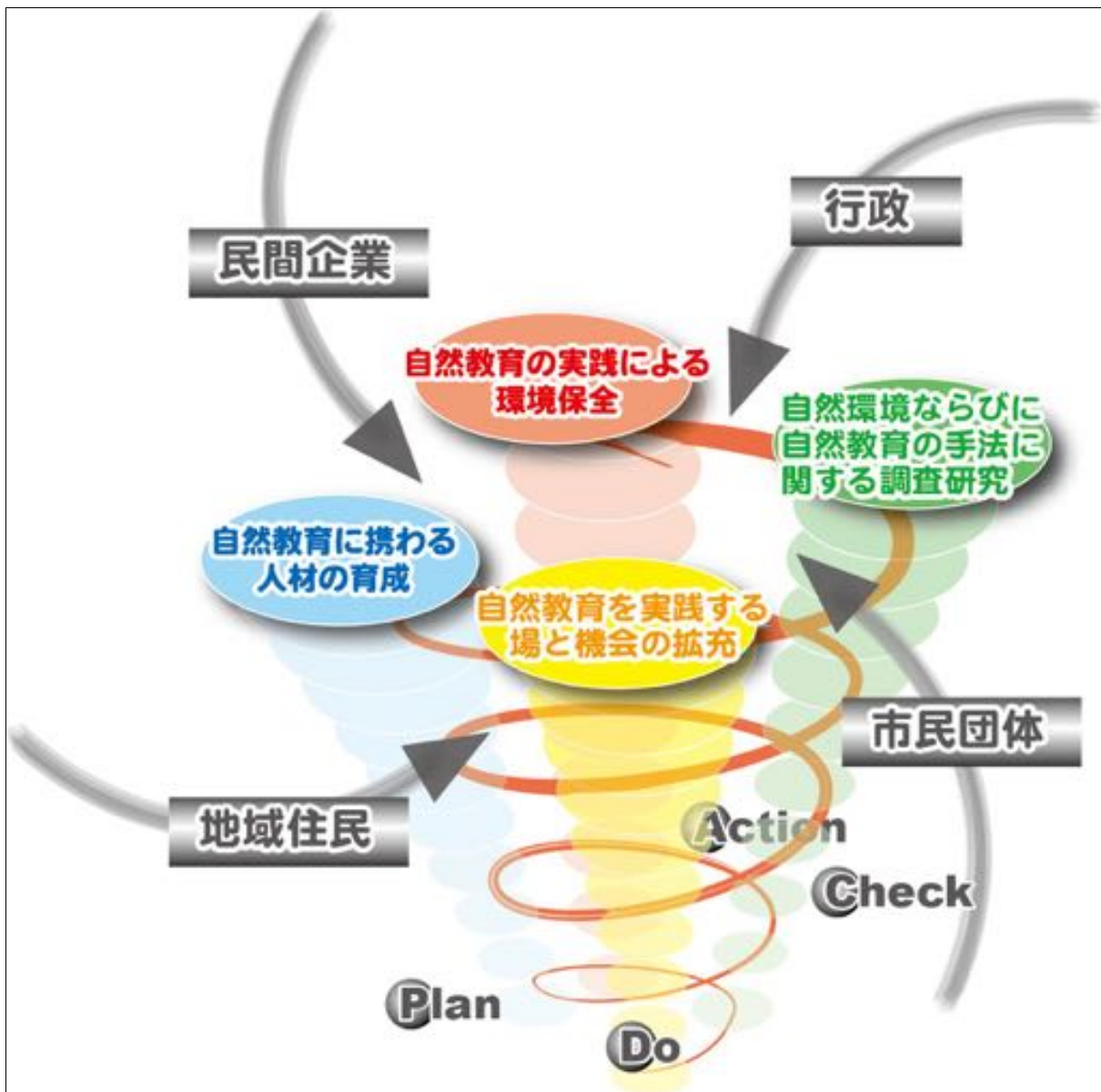


CES経営方針

私たちは、1990年設立以来、自然教育・環境教育に関して、『自然教育を実践する場と機会の拡充』、『自然教育に携わる人材の育成』、『自然環境ならびに自然教育の手法に関する調査研究』、そして直接的な『自然教育の実践による環境保全』という4つのアプローチを複合的に組み合わせることにより、事業を展開しています。

自然環境の保全、あるいは失われた自然環境の復元のプロセスを例に挙げるまでもなく、自然環境に関するあらゆる事象には、多くの不確実性を伴います。

私たちは、こうした事実を真摯に受け止め、PDCAサイクルを実践しつつ、行政・民間企業、あるいは地域住民・市民団体など多くの立場の人々との連携・合意形成を図り、地域に根ざした自然教育的・環境教育的な事業活動を展開します。



CES企業概要

私たちが掲げるコンセプトは
「自然とともに生きる
地域と人づくりのコーディネーター」
です

- 名称 株式会社 自然教育研究センター
Center for Environmental Studies (CES)
- 代表 代表取締役 税所 功一(さいしょ こういち)
- 設立 1989年4月 1日 任意団体として発足
1990年9月30日 株式会社に組織変更
- 資本金 1,000万円
- 本社 〒190-0022 東京都立川市錦町 2-1-22
TEL 042-528-6595
FAX 042-528-6596
- 事業所 足立支店(足立区)、埼玉支店(入間市)、千葉支店(野田市)、
青梅支店(青梅市)、練馬支店(練馬区)
- スタッフ 取締役: 3名
常勤スタッフ: 99名
非常勤スタッフ: 59名
- 取引銀行 みずほ銀行立川支店
西武信用金庫立川南口支店
多摩信用金庫南口支店



CES経営ビジョン

2020年、設立30年を迎えるCESは、これからも、更なる飛躍を目指します！

■活動拠点の拡充

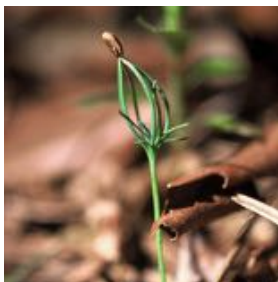
現在、1都2県5区2市1町2財団法人から17拠点の施設・公園等の管理運営等の業務を行なっています。今後も首都圏を中心に、自然教育・環境教育等の事業を展開する施設・公園等の活動拠点の拡充を目指します。

■異業種分野との連携・交流

自然環境保全という社会性・公共性から、これまで行政との連携による事業展開が大部分を占めていました。自然や環境に対する意識が高まる中、異業種業界など新たな分野との積極的な連携を図ります。

■時代に適応した社会貢献

自然環境の保全・回復の実践を目指す社会的企業として、少子高齢化、再生可能エネルギー転換など、我が国の現状・未来を見据え、時代・社会のニーズに適応した事業の可能性を探り、社会貢献活動を継続します。



CES事業活動指針

私たちCESは、5つの指針に基づいて、今後の事業活動を推進いたします。

- 各種関係法令、社会規範を遵守し、積極的に環境保全に取り組む企業として、社会的責任を果たします。
- 独自の環境マネジメントシステムを確立し、効率的な経営、健全な事業活動を展開します。
- 利用者ならびにスタッフの安全管理の観点から、徹底したリスクマネジメントによる事業活動を展開します。
- クライアント、ならびに利用者との信頼関係構築はもとより、さらなる社会的信用の向上に努めます。
- 地域の環境・文化に根ざした事業活動を通して、地域環境の保全と地域経済の発展の両立に寄与することを目指します。

CES事業活動ガイドライン

- 環境方針
- 安全管理ポリシー
- プライバシーポリシー
- ウェブサイト・サイトポリシー

CES認証取得・登録

- 環境マネジメント ISO 14001:2004／JIS Q 14001:2004(2007年11月 認証取得)



- 動物取扱業登録

第一種動物取扱業登録(東京都、展示) 13東京都展第004225号(2014年3月 取得)

- 表彰:第32回 都市公園等コンクール 国土交通省都市局長賞

特定テーマ部門 『二子玉川公園 帰真園』(共同受賞)

(一般社団法人 日本公園緑地協会主催、平成28年10月28日)

- 商標登録 「Satoyama Therapy(里山効果)」登録第4967101号(2006年7月 取得)

- ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定 (2016年10月 取得)

CES業務概要

自然教育・環境教育を実践する場と機会を拡充する取り組み

- ①ビジターセンター・ネイチャーセンター・生物飼育施設等の拠点施設および公園における指定管理業務・運営管理業務・インタープリテーション業務
- ②市民参加型管理運営を目指す施設、および公園における運営サポート・組織づくり
- ③教育系施設における昆虫等の生き物の飼育、植物の栽培およびミュージアムショップ運営
- ④地域のポテンシャルを活用した体験学習・自然教室・プログラム等の企画運営
- ⑤エコツアー・シンポジウム等の企画運営

■施設・公園の管理運営

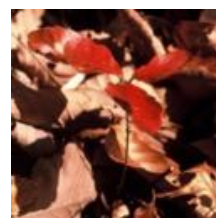
2017年度現在、1都2県5区2市1町3財団法人1企業という多様なクライアントから、自然公園、丘陵地公園、都市公園、動物公園、農業公園において自然教育・環境教育・生物飼育関連の20公園・施設の指定管理業務、管理運営業務、解説業務、生物飼育業務等に取り組んでいます。

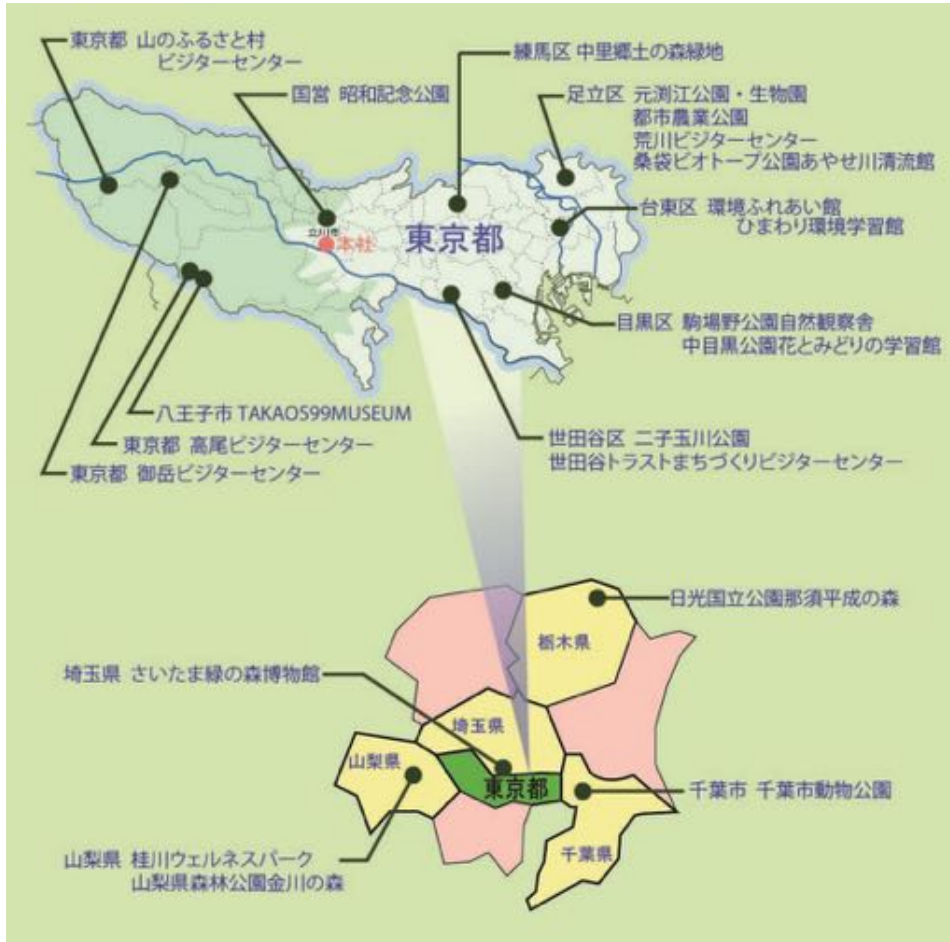
□クライアント

- ・東京都、埼玉県、山梨県
- ・足立区、目黒区、台東区、世田谷区、練馬区、青梅市、千葉市、奥多摩町
- ・一般財団法人世田谷トラストまちづくり、公益財団法人キープ協会、一般財団法人公園財団
- ・株式会社京王エージェンシー


□フィールド・・・山域、丘陵地、河川、湖沼、森林、雑木林、草地、農地、緑地、都市、動物園・水族館・昆虫飼育施設、博物館・・・

□テーマ…………自然教育・環境教育、自然環境、森林、里山、都市、河川、生態系、野生動物、生物多様性、外来種、ビオトープ、生命、農林業、有機農業、食育、園芸、園芸福祉、地域文化、ライフスタイル、地域経済、環境保全、市民協働、ナショナルトラスト・・・






1. 東京都奥多摩町 山のふるさと村ビジターセンター

	発注者: 奥多摩町
	業務期間: 1991年度～現在 (27年目)
	業務内容: 解説業務、展示制作業務、日常的施設管理業務など。
	特徴: 奥多摩湖畔に位置する山のふるさと村開園前から、自然環境調査等に関わり、CESの出発点とも言える。



2. 東京都青梅市 御岳ビジターセンター

	発注者: 青梅市
	業務期間: 1992年度～現在 (26年目)
	業務: 解説業務、展示制作業務、日常的施設管理業務など。
	特徴: 御岳山上に位置し、地元観光協会と連携した様々なプログラムを展開することにより、地域振興の拠点として位置づけられる。


3. 東京都八王子市 高尾ビジターセンター	
	発注者:東京都
	業務期間:1998年度～現在 (20年目)
	業務:解説業務、展示制作業務、日常的施設管理業務など。
	特徴:解説員常駐のビジターセンターとして草分けであり、年間250万人が訪れると言われる高尾山の山頂に位置する。
4. 埼玉県入間市・所沢市 さいたま緑の森博物館	
 	発注者:埼玉県(指定管理者)
	業務期間:2011年度～現在 (7年目)
	業務:解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、農地・森林・環境管理業務、施設管理業務など。
	特徴:里山環境を活かし、農業・林業をテーマにした体験重視型のプログラムを展開するとともに、環境管理を実践する。
<p>～里山まるごとフィールドミュージアム さいたま緑の森博物館～</p> <p>狭山丘陵の一角に位置し、雑木林や湿地を含む里山の景観そのものを野外展示と位置づけ、貴重な生き物を保全するとともに、身近な自然のすばらしさを実感できる場所となることを目指している。</p>	
5. 山梨県大月市 桂川ウェルネスパーク	
 	発注者:山梨県(指定管理者、共同事業体・構成団体)
	業務期間:2009年度～現在 (9年目)
	業務:解説業務、展示制作業務、農地・環境管理業務、日常的施設管理業務など。
	特徴:農業・林業・園芸をテーマに、里山環境を活かした体験重視型のプログラムを展開する。
<p>～里山の自然を活かして成長する都市公園 桂川ウェルネスパーク～</p> <p>大月市を見渡す丘の上に位置し、小麦や蕎麦などの穀物類のほか、様々な野菜・ハーブ類が栽培されている。また、農家の納屋を模した農業体験施設・里山体験棟、園内の雑木林や菜園、東ゾーンの棚田など、現代日本人が忘れかけていた里山の風景の再現をめざす。</p>	

6. 山梨県笛吹市 山梨県森林公園金川の森	
	発注者:山梨県(指定管理者、共同事業体・構成団体)
	業務期間:2014年度～ (4年目)
	業務:解説業務、展示作成業務、イベント運営、自然環境調査、 団体対応、日常的施設管理業務など。
	特徴:金川沿岸の自然、災害防備林としての歴史について、様々な媒体を通して来園者への対応を行なっている。
<p>～自然に親しみ、散策や軽スポーツも楽しめる 森林公園金川の森～ どんぐりの森、スポーツの森、さくらの森、かぶとむしの森、こもれびの森、ふれあいの森の6つの森からなる約36haの森林公園。山国の山梨県には珍しい平地林に位置し、サイクリングなどのスポーツから森林浴や動植物の観察など多彩な活動が楽しめる。</p>	
7. 東京都目黒区 駒場野公園自然観察舎	
	発注者:目黒区
	業務期間:1999年度～現在 (19年目)
	業務:解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、 日常的施設管理業務、環境管理業務など。
	特徴:雑木林を中心とした都市公園において、複数のボランティアグループと連携して、公園の管理運営を実践する。
8. 東京都目黒区 中目黒公園花とみどりの学習館	
	発注者:目黒区
	業務期間:2002年度～現在 (16年目)
	業務:解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、 日常的施設管理業務、環境管理業務など。
	特徴:ハーブや園芸植物中心の都市公園において、園芸技術を活用し、ボランティアグループと連携した公園の管理運営を実践する。
9. 東京都足立区 荒川ビクターセンター	
	発注者:足立区
	業務期間:2000年度～現在 (18年目)
	業務:解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、 日常的施設管理業務など。
	特徴:荒川の自然環境、人文歴史などを通して、荒川と区民をつなぐための区民活動支援、およびネットワークを構築する。



10. 東京都足立区 元漕江公園・生物園

 	<p>発注者：足立区（指定管理者、共同事業体・代表団体）</p>
	<p>業務期間：2003年度～2013年度（業務委託11年間） ：2014年度～現在（指定管理者 4年目）</p>
	<p>業務：受付業務、解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、生物飼育業務、ミュージアムショップ運営業務、施設管理業務、公園管理業務など。</p>
	<p>特徴：昆虫・魚類・両生爬虫類・鳥類・哺乳類など、様々な生き物の生体展示、生き物とのふれあいを通して、命の大切さを伝える。</p> <p>～いのち・ふれあい・共生がテーマ 元漕江公園・生物園～</p> <p>“いのち”の営みを続ける生きものたちとの“ふれあい”の場として、命の尊さを感じられる展示やプログラム、生きものとの心温まる交流を通じ、自然との“共生”について学べる。</p>

11. 東京都足立区 桑袋ビオトープ公園あやせ川清流館

	<p>発注者：足立区</p>
	<p>業務期間：2005年度～現在（13年目）</p>
	<p>業務：解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、日常的施設管理業務、環境管理業務など。</p>
	<p>特徴：綾瀬川など水質浄化の普及啓発とともに、ビオトープ管理技術により、区民協働型公園の管理運営を実践する。</p>

12. 東京都足立区 都市農業公園

 	<p>発注者：足立区（指定管理者、共同事業体・代表団体）</p>
	<p>業務期間：2017年度～（指定管理者 1年目）</p>
	<p>業務：解説業務、展示制作業務、有機農業展開、ボランティア・コーディネート業務、施設管理業務、公園管理業、温室管理業務、レストラン運営管理業務など。</p>
	<p>特徴：有機農業の実践と安全安心な公園管理による食育を展開するとともに、生物多様性保全の重要性を伝える。</p> <p>～自然に学ぶ、自然と遊ぶ、自然と共に生きる 都市農業公園～</p> <p>有機農業による農業体験などを中心に、農のある暮らしの体験、四季折々の自然や花とのふれあい、安全安心な食育など、様々な質の高いプログラムを楽しむことのできる公園を目指す。</p>

13. 東京都台東区 環境ふれあい館環境学習室



発注者:台東区

業務期間:2006年度～現在 (12年目)

業務:オン・ザ・ジョブ・トレーニング(OJT)業務など。

特徴:解説業務、展示制作業務、プログラム開発など、スタッフやボランティアに対してOJT形式による研修を行う。

14. 東京都世田谷区 二子玉川公園



発注者:世田谷区

業務期間:2013年度～現在 (5年目)

業務:ボランティア・コーディネート業務、解説業務、展示制作業務、施設管理業務、日常的公園管理業務など。

特徴:区民ボランティアの活動支援、企画コーディネートを行なうことで、地域住民の参加による公園の運営管理を実現する。



～住民参加型による運営管理 二子玉川公園～

国分寺崖線のみどりと多摩川の水辺に囲まれた眺めのよい公園で、眺望広場からは丹沢の山々や富士山を望むことができる。世田谷区立の公園として初の本格的な日本庭園も整備され、有形文化財に登録された旧清水邸書院が復元されている。

15. 東京都練馬区 中里郷土の森緑地



発注者:練馬区

業務期間:2017年度～ (1年目)

業務:解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、動物飼育業務、日常的施設管理業務など。

特徴:身近な生き物の飼育・生体展示と体験型プログラム等の教育普及により、生物多様性保全への取組みを実践する。



～みどりの豊かさを実感できる場 中里郷土の森緑地～

緑の保全と創出に関する意識の向上を図るために、身近な生き物の飼育・生体展示、緑とふれあう体験プログラムを展開するとともに、緑地や周辺地域を保全するボランティアの養成、コーディネートを実践し、区民協働を推進する。

16. 千葉県千葉市 千葉市動物公園 動物科学館・子ども動物園



発注者:千葉市

業務期間:2014年度～現在 (4年目)

業務:解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、動物飼育業務、日常的施設管理業務など。

特徴:子ども動物園と動物科学館を連携させることで、飼育と教育普及一貫の生物多様性保全への取組みを実践する。

～新たな動物公園へと進化する 千葉市動物公園～
ヤギ・ウシなどの家畜、カピバラ・ペンギンなどの野生動物が飼育される子ども動物園、ビジターセンター機能を持つ動物科学館をともに運営することにより、生物多様性保全へ向けた教育普及の充実を図る。

17. 東京都世田谷区 世田谷トラストまちづくり ビジターセンター



発注者:一般財団法人世田谷トラストまちづくり

業務期間:2010年度～現在 (8年目)

業務:解説業務、展示制作業務、ボランティア・コーディネート業務、日常的施設管理業務、市民緑地管理業務など。

特徴:ナショナルトラスト、まちづくりを目的に活動する財団が所管し、野川沿いに位置する施設で、ビジターセンター機能等を強化する。

18. 栃木県那須町 日光国立公園 那須平成の森



発注者:公益財団法人キープ協会

業務期間:2011年度～現在 (7年目)

業務内容:解説業務、展示制作業務、日常的施設管理業務など。

特徴:2008年まで那須御用邸用地として管理されていた豊かな森が、自然とふれあうための場所として開放されている。

～那須の山々の麓に広がる 那須平成の森～
自由に森を散策し、自然体験を楽しめるエリア『ふれあいの森』、および自然環境保全に重点を置き、自由な立ち入りを制限したガイドウォーク利用専用エリア『学びの森』の2つのエリアで構成されている。

19. 東京都立川市・昭島市 国営昭和記念公園



発注者：一般財団法人 公園財団

業務期間：2015年度～現在 （3年目）

業務内容：解説業務、展示制作業務、日常的施設管理業務など。

特徴：昭和天皇御在位50年記念事業の一環として、立川飛行場跡地に建設された総面積180haにおよぶ広大な国営公園。

～広大なフィールドで、様々な環境学習プログラムを展開～
園内の四季おりおりの花や植物、生き物について展示で紹介し、年間を通じて様々なプログラムを提供するとともに、幼稚園・学校等の団体向けの環境学習プログラムの充実を図る。

20. 東京都八王子市 TAKAO 599 MUSEUM



発注者：株式会社京王エージェンシー

業務期間：2016年度～現在 （2年目）

業務：解説業務、ボランティア・コーディネート業務、体験型イベント企画運営業務など。

特徴：高尾山の自然のみならず、八王子市周辺地域をフィールドにした自然環境など、地域に根ざしたテーマによって展開を図る。



■プログラム・自然教室の実施

2016年度

夏休み青梅子ども体験塾実施運営業務
 旧清水邸書院の春の呈茶サービス事業実施委託
 旧清水邸書院の秋の呈茶サービス事業実施委託
 フィールドワーク実践業務委託
 秩父多摩甲斐国立公園子どもパークレンジャー事業
 オオムラサキセンター環境教育及びチョウ飼育に関わる業務委託

青梅市
 世田谷区
 世田谷区
 東京都立南多摩中等教育学校
 関東地方環境事務所
 自然とオオムラサキに親しむ会

2015年度

秩父多摩甲斐国立公園子どもパークレンジャー事業
 夏休み青梅子ども体験塾実施運営業務
 御岳山自然教室実施業務
 葛西臨海たんけん隊
 フィールドワーク実践業務委託
 戸吹スポーツ公園イベント及び散策路作成業務
 港区港南緑水公園 自然観察池の連携業務
 モリパークアウトドアビレッジ連携業務
 GO OUT JAMBOREE キッズフィールド運営

関東地方環境事務所
 青梅市
 青梅市
 葛西臨海・環境教育フォーラム
 東京都立南多摩中等教育学校
 太陽スポーツ施設株式会社
 (株)アカネ
 昭和飛行機工業株式会社
 有限会社 en

2014年度

夏休み青梅子ども体験塾実施運営業務
 御岳山自然教室実施業務
 自然環境保全啓発事業
 自然体験プログラム実施業務
 葛西臨海たんけん隊
 フィールドワーク実践業務委託
 戸吹スポーツ公園イベント及び散策路作成業務

青梅市
 青梅市
 足立区
 足立区
 葛西臨海・環境教育フォーラム
 東京都立南多摩中等教育学校
 太陽スポーツ施設株式会社

2013年度

「東京の自然」普及啓発業務
 夏休み青梅子ども体験塾実施運営業務
 御岳山自然教室実施業務
 自然環境保全啓発事業
 自然体験プログラム実施業務
 青梅の杜 自然教室
 葛西臨海たんけん隊
 フィールドワーク実践業務委託

東京都
 青梅市
 青梅市
 足立区
 足立区
 (社)日本環境教育フォーラム
 葛西臨海・環境教育フォーラム
 東京都立南多摩中等教育学校



自然教育・環境教育に携わる人材育成の取り組み

- ①地域におけるインタープリター・ファシリテーター等の人材育成、および研修会の企画運営
- ②ビジターセンター・ネイチャーセンター等拠点施設・公園における OJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)業務、およびコーディネーター業務、ネットワーク構築業務
- ③ボランティア研修、およびボランティア団体の組織づくり・運営サポート
- ④施設の管理運営に関する評価、活性化への指導
- ⑤セミナー・ワークショップ等の企画運営・指導

2016年度

みどりのパートナー育成業務委託(中級編)
高尾 599 ミュージアム館内解説・ボランティア育成・イベント企画実施
インタープリター養成講座実習編実施委託

所沢市
(株)京王エージェンシー
横浜市

2015年度

みどりのパートナー育成業務委託(初級編)
「環境・清掃フェアあらかわ」におけるワークショップ企画・運営業務
海洋性レクリエーション指導者養成研修
インタープリター養成講座実習編実施委託

所沢市
荒川区
ブルーシー&グリーンランド財団
横浜市

2014年度

「環境・清掃フェアあらかわ」におけるワークショップ企画・運営業務
海洋性レクリエーション指導者養成研修
インター・プリター・トレーニング・セミナー等実施業務
インタープリター養成講座実習編実施委託
管理協定講習会実施委託

荒川区
ブルーシー&グリーンランド財団
麻布大学環境政策学科
横浜市
世田谷区

2013年度

足立区自然観察リーダー養成講座実施委託
「環境・清掃フェアあらかわ」におけるワークショップ企画・運営業務
海洋性レクリエーション指導者養成研修
わくわく里山ワークショップ運営業務
インター・プリター・トレーニング・セミナー等実施業務

足立区
荒川区
ブルーシー&グリーンランド財団
財団法人ふくしま海洋科学館
麻布大学環境政策学科

2012年度

千住花花会ワークショップ実施
足立区自然観察リーダー養成講座実施委託
森の楽校インタープリテーション上級コース

足立区
足立区
里山を考える会共同事業体



自然環境ならびに自然教育の手法に関する調査研究の取り組み

- ①地域の自然環境・生態系・生物多様性、および動植物等の保全管理等に関する調査研究
- ②市民参加型調査の企画運営・コーディネート業務
- ③体験学習の手法に関する研究開発、およびマニュアル・テキスト・ティーチャーズガイドの制作
- ④自然教育・環境教育等施設・公園等におけるプランニング、およびハンズオン展示・解説パネル・映像ソフト・ネイチャートレイル・野外解説板の企画・設計・施工・監修
- ⑤地域の自然・文化資源を活かしたプログラムの開発、ガイドブック・マップの制作

■自然環境・保全管理等の調査研究

2016年度

平成 28 年度関東山地カモシカ保護地域特別調査委託	東京都教育委員会
平成 28 年度ホテルの里事業運営支援業務委託	練馬区
練馬区立中里郷土の森緑地運営準備等業務委託	練馬区
精華公園ビオトープ調査委託	台東区
ウェルカムセンター運営サポート・事業計画策定等業務委託	横浜市
高尾山周辺支障木検討会運営委託	東京都多摩環境事務所

2015年度

平成 27 年度関東山地カモシカ保護地域通常調査委託	東京都教育委員会
桑袋ビオトープ公園ほか水質調査及び結果分析委託	足立区
平成 27 年度ホテルの里事業運営支援業務委託	練馬区
精華公園ビオトープ調査委託	台東区
ウェルカムセンター運営サポート・事業計画策定等業務委託	横浜市

2014年度

平成 26 年度関東山地カモシカ保護地域通常調査委託	東京都教育委員会
精華公園ビオトープ調査委託	台東区
ホテル生態環境館生物回収委託	板橋区
ウェルカムセンター運営サポート・事業計画策定等業務委託	横浜市

2013年度

平成 25 年度関東山地カモシカ保護地域特別調査委託	東京都教育委員会
環境課施設ビオトープの生物生息状況調査業務委託	板橋区

2012年度

平成 24 年度関東山地カモシカ保護地域特別調査委託	東京都教育委員会
生物多様性既存資料収集整理	目黒区
かんきょう観察植物一斉調査会	(株)学研教育出版



■マニュアル・テキスト等の制作

2015年度

書籍「だれのごちそう？」出版
海洋教育教材「海のプランクトン ティーチャーズガイド」作製

株式会社童心社
葛西臨海・環境教育フォーラム

2013年度

白神山地世界自然遺産パンフレット(英語版)作成

東北地方環境事務所

2011年度

白神山地世界自然遺産普及啓発パンフレット作成
山のふるさと村ガイド作成印刷
ウェブ教材「東京湾の生き物」に関する業務

東北地方環境事務所
奥多摩町
コミュニケーションデザイン研究所

2010年度

山のふるさと村ガイド作成印刷

奥多摩町

2009年度

山のふるさと村ガイド作成印刷

奥多摩町

2008年度

山のふるさと村ガイド作成印刷
指導員研修用テキスト(川編)作成業務
みどり体験交流事業プログラム企画実施
葛西臨海公園環境教育プログラム立案
伊勢湾再生海域推進プログラム普及に係わる社会実験業務
ほか多数

奥多摩町
ブルーシー&グリーンランド財団
JTB首都圏
コミュニケーション・デザイン研究所
NPO法人海に学ぶ体験活動協議会

2007年度

山のふるさと村サマーガイド2007
平成 19 年度学習支援用教材及び指導要領の企画・デザイン委託

奥多摩町
東京水道局水源管理事務所

2006年度

山のふるさと村サマーガイド2006
明治の森高尾国定公園適正利用普及業務委託
平成 18 年度石西礁湖自然再生普及啓発にかかる教材等作成業務

奥多摩町
東京都
九州地方環境事務所



■展示・解説板の制作

2016年度

さいたま緑の森博物館所沢エリア野外解説版版下作成業務

所沢市

2014年度

高尾ビジターセンター自然解説展示等制作委託

東京都

高尾ビジターセンター動植物解説展示制作委託

東京都

2013年度

高尾ビジターセンター展示基本・実施設計

東京都

御岳ビジターセンター展示イラスト作成

(有)アクティブデザイン

2012年度

「東京の自然公園展2012」展示制作

東京都

御岳ビジターセンター展示更新等計画実施設計

東京都

御岳ビジターセンター展示素材収集加工作業

東京都

神代植物公園植物多様性センター展示物等コンテンツ作成

(社)日本植物園協会

足立区文化施設紹介展示開催業務

(公財)特別区協議会

環境フェア生体展示

足立区温暖化防止区民会議

2011年度

「東京の自然公園展2011」展示制作

東京都

神代植物公園植物多様性センター展示物コンテンツ作成

(社)日本植物園協会

神代植物公園植物多様性センター学術情報管理

(社)日本植物園協会

大月市「緑の分権改革」事業野外解説板制作

JTBコミュニケーションズ

2010年度

「東京の自然公園展2010」展示制作

東京都

なごや地球広場における生物多様性展示制作

国際協力機構JICA

エコポリスセンター環境月間企画展グラフィック制作

トータルメディア開発研究所

2009年度

「東京の自然公園展2009」展示委託

東京都

御岳インフォメーションセンター装飾業務

青梅市



自然教育・環境教育実践による地域の環境保全推進の取り組み

- ①地域住民・行政・市民団体・民間企業などとの連携による自然環境の保全、自然環境の復元
- ②ビオトープ・エコアップの実践
- ③環境に関する企業のCSRに関する提案、および実践サポート
- ④農林水産物等の加工・販売による地域活性化の取組
- ⑤持続可能な社会実現のためのライフスタイル提案

2016年度

24 時間テレビさいたま緑の森博物館プロジェクト2016

24 時間テレビチャリティー委員会

2015年度

24 時間テレビさいたま緑の森博物館プロジェクト2015

24 時間テレビチャリティー委員会

2014年度

24 時間テレビさいたま緑の森博物館プロジェクト2014

24 時間テレビチャリティー委員会

2013年度

24 時間テレビさいたま緑の森博物館プロジェクト2013
ライオン山梨の森自然体験活動

24 時間テレビチャリティー委員会
ライオン(株)

2012年度

ライオン山梨の森自然体験活動

ライオン(株)

2011年度

ライオン山梨の森自然体験活動
コスモ石油エコカード基金学校環境教育プロジェクト

ライオン(株)
(社)日本環境教育フォーラム

2010年度

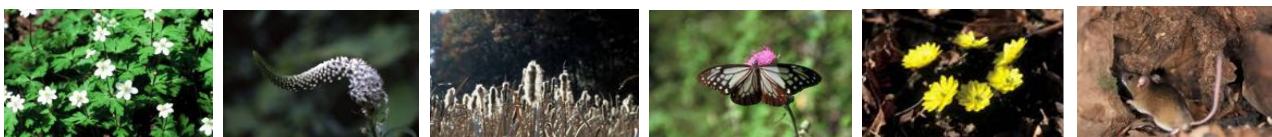
ライオン山梨の森自然体験活動
コスモ石油エコカード基金学校環境教育プロジェクト

ライオン(株)
(社)日本環境教育フォーラム

2009年度

ライオン山梨の森自然体験活動

ライオン(株)







2017年4月

CES

Center for Environmental Studies

株式会社 自然教育研究センター
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-1-22
TEL:042-528-6595/FAX:042-528-6596
HP <http://www.ces-net.jp>
e-mail ces-info@ces-net.jp

